

第9期 事業報告書

(自 平成29年7月1日 至 平成30年6月30日)

〈I. 事業活動の概要〉

当財団の第9期の活動は以下の通りです。

1. 事業活動収支の概要

【単位:円】

科 目	予 算 額	決 算 額
事業活動収入計	185,385,000	261,059,010
事業活動支出計	112,125,200	63,843,993
事業活動収支差額	73,259,800	197,215,017

2. 投資活動、財務活動収支、予備費支出の概要

科 目	予 算 額	決 算 額
投資活動収入	-	-
投資活動支出	-	-
投資活動収支差額	-	-
財務活動収入	-	-
財務活動支出	-	-
財務活動収支差額	-	-
予備費支出	-	-

3. 事業の実施内容

事業項目	実施内容
奨学金支給事業	<p>大学生および大学院生に対し給付型の奨学金を2年間、継続して支給しています。</p> <p>本年度は、第7期生(24~22名)の最後の9か月分を支給しました。</p> <p>また、前年度採用の第8期生29名に対し12か月分を支給しました。</p> <p>また、平成30年4月から第9期生42名を新たに採用し、4月から6月までの3か月分を支給しました。</p> <p>なお、平成30年4月から、月額を3万円から5万円に増額改定し適用しました。</p> <p>以上により、本年度の実績は2,454万円となりました。</p>
研究助成事業	<p>大学における若手研究者の社会資本構造物の維持、補修・補強に関する研究に対する助成を実施しました。</p> <p>推薦をいただいた18件のテーマに対し、150万円を上限に研究助成金を寄付しました。</p> <p>本年度の実績は2,674万9千円となりました。</p>
地球環境維持活動支援事業	<p>財団の目指す事業の着地点(ゴール)の一つとして、地球環境維持は大切なものです。事業を具体化するために、財団は「人と地球」という活動コンセプトを制定しました。</p> <p>地球という最大のインフラを守るため、土木工学を学ぶことを通じて市民生活を豊かにする活動を支援するものとなりました。</p> <p>土木教育により社会インフラを守る「メンテナンスエキスパート養成」という大学等を中心とした市民活動5件に対し、最大200万円の助成を決定しました。本年度は着手金を支払い、562万5千円の実績となりました。</p>

〈Ⅱ. その他の事項〉

1. 会議の開催状況

(1) 理事会

開催年月日	主な議事内容	議事結果
平成29年 8月18日	第8期事業報告承認の件	原案通り可決
	第8期決算承認の件	〃
	第9期事業計画及び収支予算案承認の件	〃
	研究助成金規則制定の件	〃
	評議員会招集の件	〃
平成29年 9月 5日	役付理事選任の件	原案通り可決
平成29年10月17日	事務所賃貸借契約の件	原案通り可決
平成29年12月18日	定款変更の件	原案通り可決
	評議員会招集の件	〃
平成30年 2月23日	活動コンセプト制定の件	原案通り可決
	奨学金規則制定の件	〃
平成30年 3月23日	奨学金増額の件	原案通り可決
平成30年 3月30日	研究助成金規則変更の件	原案通り可決

(2) 評議員会

開催年月日	主な議事内容	議事結果
平成29年 9月 5日	第8期事業報告承認の件	原案通り可決
	第8期決算承認の件	〃
	第9期事業計画及び収支予算案承認の件	〃
	理事選任の件(任期満了)	〃
	評議員選任の件(任期満了)	〃
	監事選任の件(任期満了)	〃
平成30年 1月12日	定款変更の件	原案通り可決